

平成17年7月20日  
(財) 2005年日本国際博覧会協会  
地球市民村事務局

## 愛・地球博「地球市民村」

満月の宵に民族楽器の調べをお楽しみいただく毎月恒例のコンサート  
**7月の「フルムーンコンサート『しおのみち』」ご案内**

日時: 2005年7月21日(木) 17:30~19:00 / 大地の広場

博覧会協会企画事業遊びと参加ゾーン「地球市民村」では、7月21日(木) 17:30より、大地の広場にて、「フルムーンコンサート『しおのみち』」を下記の通り開催します。

「フルムーンコンサート『しおのみち』」は、満月の宵に多彩なアーティストをゲストとして招き、民族楽器の調べをお楽しみいただく恒例のコンサートで、4月より毎月開催しています。4回目となる今回は、真南風(マーパイ/真砂秀朗+石垣金星+遠藤晶美)をゲストに迎え、西表島で生まれたニューネイティブ・ミュージックをお届けします。

### 記

日時: 2005年7月21日(木) 17:30~19:30

会場: 愛・地球博 長久手会場 遊びと参加ゾーン「地球市民村」大地の広場

内容: 満月の宵に、ゲストを招いて行う毎月恒例のコンサートです。

今回は、真砂秀朗(インディアンフルート、バンスリ<sup>※</sup>)、石垣金星(西表島の唄、三味線)、遠藤晶美(ギター、シンセサイザー)の3人によるユニット「真南風(マーパイ)」をゲストに迎え、西表島で生まれたニューネイティブ・ミュージックをお楽しみいただきます。

※バンスリ…インドの古典音楽に使用される竹製の横笛。吹口以外に6つの孔がある。

以上

<参考資料>

## ゲストプロフィール

### ■真砂 秀朗（まさご ひであき）／インディアンフルート、バンスリ

旅で出会う風土の中で育まれた楽器に魅了され体験するところから音楽活動が始まった。日本人のアイデンティティー探しをテーマに「しおのみち」「弓の島」等をプロデュース。ネイティブな楽器の音色やリズムをベースにした新しい音作りを追求した。インディアンフルートを中心に、フィールドでの録音をもとに、初のソロアルバム「Chaco Journey」を制作後、色々なミュージシャンとのコラボレーションを重ね「Amazing Blue」「Planet Love」「Colors in the Wind」「真南風」等をリリース。またヴィジュアルアートの分野でも「Earth celebration」のネットワークをはじめ、音楽と同じ感性から発する表現をつづけている。

### ■石垣 金星（いしがき きんせい）／西表島の唄、三味線

西表島祖納部落に生まれ育つ。西表島の人と自然が共存してきた歴史と文化を土台としたシマおこし運動にとりくむ中、風前の灯となっていた染織を島の産業にしようとする石垣昭子氏と紅露工房をつくり染織の復興に取り組む。

いっぽうヤマネコも人も共存していきたいとの願いから発足した完全無農薬栽培米「ヤマネコ印西表安心米」や「西表島エコツーリズム協会」の設立にも奔走。1997年よりアトリエ游全国出前公演に三線演奏で参加。

近年は元来兄弟姉妹である台湾、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ラオスの原住民／先住民との交流から政治によって断ち切られた絆を結び直しながら 21 世紀の八重山のあり方、沖縄のあり方を模索している。「西表をほりおこす会」代表。

### ■遠藤 晶美（えんどう まさみ）／ギター、シンセサイザー

ギタリスト、コンポーザー。さまざまなアーティストとのコラボレーションや CD プロデュースを手掛ける。サウンドデザイン、舞台・映像作品のための音楽制作、サウンドセラピーなど、活動は多岐にわたり評価を受けている。『父は空、母は大地』『チベット、天上の王国』『失われた文明』『7 Maditations for Affirmation』『Chaco Journey』『真南風』『しおのみち三の巻』などに参加&プロデュース。